

## 運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

## 1. 基本情報

事業所名	小規模多機能施設 めぐみ		
サービス種別	小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市港北区高田東3-33-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-542-2886
運営法人	株式会社 ゆい		

## 2. 開催日時・場所

日時	令和7年12月17日 16時10分 ~ 16時30分	場所	日横クリニック 会議室
----	----------------------------	----	-------------

## 3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町西町会 会長
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日横クリニック 医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日吉堂薬局 薬剤師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	ひよこ訪問看護ステーション 看護師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	ひよこ訪問看護ステーション 理学療法士
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	インダ薬局 薬剤師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	下田地域ケアプラ 社会福祉士
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	高田地域ケアプラ 看護師

## 4. 活動状況報告

別紙(様式3)のとおり
-------------

(裏面あり)

## 5. 活動状況に関する評価・意見・要望

### <活動状況について>

#### ①ケアプラザ:

チームオレンジの事業にもご参加いただきありがとうございます。  
少ない人数で多くの利用者さまを支えてくださっており、本当に大変な場面も多いかと思うが今後も、事故のないよう取り組んでいただければと思います。私たちも協力していきたいと思う。

#### ②民生委員:

細心の注意を払っても事故が起きてしまうものなので、これからも気をつけながら頑張ってもらいたい。  
事業所の行事にも声をかけていただければ喜んで参加させていただく。  
以前は中学生が施設へ行くなどのボランティア活動もあったが、ボランティアに伺っても良いのか。

#### ③会長:

行政報告をするのはどういうケースか？

#### ③薬剤師:

行事の写真をみると利用者が楽しそうにしているが、その裏で安心安全に行事を行うためにスタッフが努力されていることを感じる。

### <外部評価について>

#### ①医師:

(BCPIについて)災害時は区が対策本部を立ち上げ各区の判断に従うことになるが、  
港北区場合、赤タグ(トリアージにおいてすぐに治療が必要な患者)の患者は「横浜労災病院」が  
搬送先になるが、遠くて搬送できるわけがない。  
川崎市側は搬送できる医療機関が多い(井田病院、関東労災病医院、日本医科大学小杉病院)  
近くに「井田病院」があるにもかかわらずそこには行政区が違うので搬送できない。  
神奈川県に主張してようやく、川崎市側に搬送できるような動きになってきている。  
医師の間では互いに協力し合う気持ちがあるが、行政が追い付いていない。

#### ②ケアプラザ:

(BCPIについて)実際のところどこまで準備すればいいのかわからないが、事業所単位でしっかり  
準備してくれているのでお互いに協力しあっていきたい。

## 6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

### <活動状況について>

#### ③

⇒病院にかかって処置とした時や、施設から出て行ってしまった場合、警察に連絡をした場合は  
事故報告対応になる。自分でかえって来た時は事故報告の対象にはならない。

## 7. 地域からの情報提供

特になし

## 8. その他特記事項

特になし

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	小規模多機能施設 めぐみ		
所在地	横浜市港北区高田東3-33-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-542-2886
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 登録者の状況

登録者数( 11月 30日現在)	女性 19名	男性 10名	計 29名				
要介護度(平均3.1)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	名	名	3名	5名	9名	8名	3名
区変中	1名						

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	23	16	14	
イ	15	7	12	
ウ	26	0	68	
エ	15	16	30	
オ	22	22	8	
カ	17	9	16	
キ	15	0	22	11/13看多機のぞみに移行のため利用終了
ク	16	20	11	
ケ	0	0	0	入院中
コ	20	0	40	
サ	12	0	28	
シ	8	4	0	
ス	8	0	0	
セ	12	5	32	
ソ	9	0	27	
タ	21	13	16	
チ	19	21	7	
ツ	17	0	34	
テ	18	14	0	
ト	9	0	0	
ナ	29	30	4	
ニ	9	0	18	
ヌ	12	4	0	
ネ	0	0	2	11/6利用終了
ノ	9	0	18	
ハ	14	2	30	
ヒ	28	30	4	
フ	8	2	25	11/10 利用開始
ヘ				
平均	14.7	7.7	16.6	

(裏面あり)

#### 4. 運営方針

事業所の目標	事業所の理念：その人らしく生きる～その一瞬を大切に～ 今年度法人目標：「あなたが生み出すたくさんのちいさな感動」 今年度事業所目標目標：「笑顔は心を繋げるツール！」
目標に向けた 具体的取組	<p>【事業所のしつらえ・環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立を促す選べる環境づくり</li> </ul> <p>【事業所と地域のかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出の機会を設ける</li> <li>・地域の方を招く機会を設ける</li> <li>・オープンガーデンに参加</li> </ul> <p>【業務・職員について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの1年間の目標の明確化</li> <li>・日々の小さな感動を共有してポジティブな職場の雰囲気をつくる</li> </ul>

#### 5. 活動報告

<p>○社内研修： ジョブメドレーアカデミー（eラーニング） 9月 身体拘束の排除・高齢者虐待に関する研修 10月 プライバシー保護の取り組みに関する研修 11月 非常災害時の対応に関する研修</p> <p>○社外研修 9/18 市進グループ主催 管理者研修 管理者1名参加</p> <p>○行事 9月 夏祭り（めぐみ15周年） 10月 お月見 ハロウィンパーティー 11月 秋の運動会（第4回運営推進会議） 毎月…お誕生会 その他…毎月第2（火） エssen（移動販売パン屋）</p>
---

#### 6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	<p>○事故 7件(内行政報告 2件)</p> <p>①転落 9/2(AM1:00)居室より物音がしたため訪室すると、横シートごとベッド下の床に座り込んでいた。</p> <p>②転倒 10/7(7:50)トイレ後に口腔ケアのため洗面台まで歩行器を使用し誘導する。洗面台に左手をついたまま、右半回転し床にしりもちをつく。</p> <p>③転倒 10/14(18:20)居室からゴミ箱が転がる音がしたため訪室。ベッド脇で入口側を向いて床に座り込んでいる本人を発見する。右ひざをつくように転んだと本人より聞き取る。</p> <p>④窒息のリスク 10/15(6:30)朝食中、ジャムを塗った食パンを食べている際に喉に詰まらせる。スタッフは本人の「あー、あー」という声で気が付く。ハイムリック法を実施し、食パン吐き出される。</p> <p>⑤与薬漏れ 10/22(17:00)夜勤者が当日の夕薬を確認した際に、当該利用者の夕薬が薬BOXにセットされていない事に気が付く。連絡ケースの薬ポーチを確認すると、当日の昼食前薬が残っており、与薬漏れが発覚する。</p> <p>⑥転倒 11/25(13:30)昼食後の口腔ケアのため洗面台まで歩行器を使用し誘導する。スタッフが椅子を用意している間に後方に転倒される。その際に近くにあったテーブルの足に右側頭部をぶつけ出血。主治医の往診後に脳神経外科受診し、4針縫合することとなる。</p> <p>⑦転倒 11/26(12:20)湯船に浸かれた後に立位の状態でシャワーをかけていたところ、急に膝折れられる。スタッフが支えるが、支えきれずにしりもちをつかれる。</p>
----	--

	<p>○ヒヤリハット 6件</p> <p>①転倒のリスク…2件  ②誤嚥のリスク…1件  ③薬関係…2件  ④その他…1件</p>
改善策	<p>○事故</p> <p>①【原因】 夜間ベッドから立ったり座ったりを繰り返されており、センサーマットは使用して  いなかった。また、声をかけると激昂することが多いため様子をみていた。  防水の横シートごと床に滑り落ちたと思われる。  【対策】 横シートは使用せず、マットレス全体を覆うタイプの防水シートを使用することとした。</p> <p>②【原因】 スタッフは近くにて付き添いしていたが、近くにあった座る用の椅子を引き寄せるために  一瞬目を離してしまった。  利用者は円背気味で歩行、立位が不安定な方である。また、活動量の低下から  下肢筋力や握力が低下していた可能性がある。  【対策】 事前に椅子を準備する。洗面台横の縦型手すりに掴まるようにする。  バランスを崩す可能性があるためスタッフは支えられる位置にいる。  日々の中で歩行訓練を取り入れる。</p> <p>③【原因】 スタッフはベッドまで誘導した後退室し、ゴミ箱の位置を確認しなかった。  本人はゴミ箱の位置を変えようとしていた。  (いつもベッドサイドにティッシュ箱、タオル、リモコン、ベッド横にゴミ箱に設置を  希望される。)  【対策】 居室内のゴミ箱の位置は本人と確認しながらセットする。  利用者の過ごしやすい環境に整える。</p> <p>④【原因】 以前もパンを喉に詰まらせたことがある利用者であるが、本人希望で一口大にカットした  パンの提供を継続していた。  【対策】 本人に事情を説明し、主食をご飯に変更する事とした。</p> <p>⑤【原因】 NS出勤時はNSが薬をセットすることになっているが、その日は外出しており戻ってくる  時間が不明であったため、他スタッフが薬セットを行った。  セットしたスタッフは昼食間際に行ったため慌てており、ダブルチェックをしなかった。  食札に【食前薬あり】と記載しているが内服の確認をせず食事を提供した。  【対策】 ダブルチェックを徹底する。食事提供前に食札の確認をする。  決められた時間にNSが不在だった場合は、介護スタッフが薬をセットすることとした。</p> <p>⑥【原因】 以前も口腔ケア時に転倒があった為椅子は事前に準備することとなっていたが、  準備されていなかった。  【対策】 椅子に着席するまで側で見守る。椅子の準備が難しい状況の時は他のスタッフに  用意を頼む。</p> <p>⑦【原因】 来所後の血圧が低めだったが入浴前の再検で上昇した為湯船にも入っていた。いた。  普段は自力歩行で立位も安定している利用者である。  【対策】 体調次第でシャワー浴に変更や入浴中止も検討する。</p>

#### 7.地域への情報提供

11/25に秋の運動会を兼ねた第4回運営推進会議を事業所内で開催し、高田地区の民生委員4名の方が参加していただきました。

#### 8. その他特記事項

(職員の入退職・異動等)